



FIRST **EDT** LEARNING CENTER





Welcome to EDT School!!

ネイティブスピーカーと一緒にするハイ・クオリティー英語教育。EDT国際語学研修センターに来られた皆さんを歓迎します。私たちは最も効果的な方法で言語を教えることに熟練していてよく訓練された能力ある講師方々を保有しています。英語教育に対する長い間のノウハウとEDT研究チームによって開発された独自教育システム、教育法、準備された講師は学生皆さんの英語の実力向上に効果的な役割を果たします。



マンツーマン授業は先生が学生たちに最も適合した学習スタイルに合わせて授業の方式を採択できます。他の学生たちと共に進めるグループクラスは英語を習うと同時に面白みも追求できる最高の機会です。また、学生たちを見守る職員(担任教師)と一緒に留まって安全で安らかなサービスを提供します。EDTでは学生たちに勉強にだけ専念することができるように最善を尽くしています。私どもは英語で話して読んで、聞いて、書くことになる皆様の実力の向上を保障します。

FIRST EDT LEARNING CENTER 職員一同



フィリピンスービックの長所

スービック湾、最大の米海軍基地

スービックは約100年間米海軍最大の海外基地で世の中に広く知られてきました。スービックとその周辺の人々は米海軍らと共に仕事をしながら自然に英語を使うようになり、彼らと疎通して流暢な英語能力を持つことになりました。また、フィリピンのすべての官公庁、学校、ホテルなどでもほとんど英語を公用語として使うので簡単に英語に接することができます。国民全体が幼い時から英語放送を見ながら生活してきたのでどこでもコミュニケーションが可能で、教育をまともに受けた方の英語実力はネイティブと違いません。英語教師が不足したアメリカで一年に数百人のフィリピン英語教師を採用する高い英語能力を備えています。また、フィリピンには多くの外国人が旅行に訪れ長期滞在するケースが多く、フィリピン人だけでなく外国人と簡単に会えて本人が熱心にコミュニケーションをはかろうとするならば、英語を使う範囲と機会は限りなくふえる為、スピーキングとリスニング訓練に最適な機会となるでしょう。

フィリピンで最も安全な地域

スービックはフィリピンで最も安全な地域です。よく訓練された警察および警備員、厳格な交通安全プログラムなどでフィリピン内で最も低い犯罪率を記録している地域にEDT語学院が位置しています。また、クラーク国際空港から1時間内の距離に位置している為、ベトナム、タイ、マレーシアなどの周辺国へも安価な航空料で旅行を楽しむことができます。

パスポートと航空券だけで容易く英語の留学準備が整います。

他の英語圏で長期間留学を行う為には必要な種類が多く、その為出国前に時間がかかります。ですが、フィリピンへの語学留学はパスポートと往復航空券だけ持っていれば入国できる為とてもスムーズです。入国後には現地で留学する期間分のビザを延長するだけでよいです。ビザの延長の手続きも学校の事務所が代理に行います。

スービックEDTの長所

ネイティブラーニングシステム(Native Learning System; NLS)

EDTは単語、文法中心の学校ではありません。実際のネイティブスピーカーが言語を習うように**リスニング▷スピーキング▷リーディング▷ライティング▷文法の順**で集中して進行されるEDT独自のネイティブラーニングシステムを通じて学生たちの言語活用欲求を満たしています。

コミュニケーション中心の学校

EDTはフィリピンの多くの学校が採用するスピーキング中心の学校ではありません。リスニングスキルと理解力も考慮したコミュニケーション中心の学校です。EDT独自のレベルシステムCL0~CL6はCommunication Levelの略語です。

セミスパルタ

方向性のないただ閉じ込めるだけのスパルタ式教育ではありません。学生の要求に柔軟に対応するセミスパルタ教育です。

外国人比率

年内平均10~20%維持、ピークシーズン40% (韓国、日本、スイス、台湾学生在学中—今後中国、タイ、ベトナム、サウジアラビアなどの学生達が入学予定)

地域最高レベルの教師陣

EDTの教師陣は徹底した書類審査、授業スキル、面接などを通じて採用されます。採用された後には毎月定期試験(TOEIC, TOEFL, IELTSなど)と教職員評価(Teacher Assessment Report; TAR), 学生たちのフィードバックを通じて常に学生たちに最高の授業を提供できるように準備を怠らず、ネイティブスピーカー教師を通じて発音、イントネーション、授業スキル、外国文化などの訓練を定期的に受けています。

小規模グループ クラスと家族のような雰囲気

EDTのすべてのグループ授業は最大定員が5人です。小規模精鋭授業を進めています。また、定員60人のささやかな学校は互いに誰なのかも分からない多くの人々で混みあう大型学校よりはるかに家族的でより円満な学生生活を送ることができます。

多様な課外授業(アクティビティー)

学校授業だけでは英語をマスターするのに明確に限界があります。EDTではこのような部分を認知していて多様なアクティビティーを通じて学生たちの英語実力向上のために努めています。

コース



실외 수업중인 학생들

Course A-1 (フィリピンスパルタ)

<次のような学生にお勧めです。>

- ▲英語の基礎に重点を置きたい学生。
- ▲マン-ツー-マン授業とグループ授業が適切に並行される最も一般的なコース。

1:1授業(フィリピン講師)	5時間
1:5グループ授業(フィリピン講師)	3時間
1:5ライティングおよびグループ授業	2時間
Daily Test	2時間

= 12時間 / 日

Course A-2 (フィリピンスパルタ)

<次のような学生にお勧めです。>

- ▲英語基礎に重点を置きたい学生。
- ▲ネイティブスピーカー授業も必要としている学生。
- ▲マン-ツー-マン授業とグループ授業が適切に並行される最も一般的なコース。

1:1授業(フィリピン講師)	4時間
1:5グループ授業(フィリピン講師)	2時間
1:5グループ授業(ネイティブ講師)	1時間
1:5ライティングおよびグループ授業	2時間
Daily Test	2時間

= 11時間 / 日

- フィリピン講師と共に行うスパルタ集中授業。
- 24時間徹底した学習/生活管理で意志力が無い学生に有利なコース。
- 短期間に実力を向上させたいと考える学生に効果的で最もお勧めするコース。
- 一日の学習過程を徹底的に教師陣により管理されるコース。
- 平日外出禁止、宿題点検とレベルDaily Testを通過できない時には週末外出禁止。
- 12週以上の中長期研修生に適合したコースで最も人気があるコース。

Course B (アメリカスパルタ)

<次のような学生にお勧めです。>

- ▲英語試験を準備する学生たち。(TOEIC, TOEFL, IELTS)
- ▲ネイティブスピーカーとdaily talkingを望む学生。
- ▲中級～上級学生たちに適合したコース。

1:1授業(フィリピン講師)	4時間
1:5グループ授業(ネイティブ講師)	4時間
1:5ライティングおよびグループ授業	2時間
Daily Test	2時間

= 12時間 / 日

- ネイティブスピーカー講師と共にするスパルタ集中授業。
- ネイティブスピーカー講師授業5時間。
- 24時間徹底した学習/生活管理で意志力が弱い学生たちに有利なコース。
- 短期間に実力を向上させようと思う学生に効果的にEDTで最もお勧めコース。
- 一日の学習過程を徹底的に教師陣によりかんりされるコース。
- 平日外出禁止、課題物点検と水準別Daily Testを通過できない時には週末外出禁止。
- 8週以上中長期研修生に適合したコースで最も人気があるコース。

Course C (アメリカフィリピン)

<次のような学生にお薦めです。>

- ▲面白く英語を勉強をしたい学生。
- ▲ネイティブスピーカーによる発音および実用表現法習得を望む学生。
- ▲ネイティブスピーカーとdaily talkingを望む学生。
- ▲オーストラリア、アメリカ、カナダなどで今後留学を計画中の学生。

1:1授業(フィリピン講師)	3時間
1:1授業(ネイティブ講師)	1時間
1:5グループ授業(ネイティブ講師)	4時間

= 8時間 / 日

Course D (アメリカプレミアム)

<次のような学生にお薦めです。>

- ▲英語基礎を深く理解してマスターしようと思う学生。
- ▲ネイティブスピーカーによる発音および実用表現法習得を望む学生。
- ▲ネイティブスピーカーとdaily talkingを望む学生。
- ▲オーストラリア、アメリカ、カナダなどで今後留学を計画中の学生。

1:1授業(ネイティブ講師)	3時間
1:5グループ授業(ネイティブ講師)	4時間

= 7時間 / 日

- 英語使用の機会を最大化して短期間に実力を向上させようと思う学生のためのコース。
- 1:1授業とグループ授業が適切に並行される最も一般的なコース。

- ネイティブスピーカー講師のみによる贅沢なコース。
- ネイティブスピーカーとの英語を使う機会を最大化して今後英語圏の留学を計画中の学生。
- 授業後の時間は自由に活用できるコース。
- 圧迫と規制を受けたくない学生の為のコース。

Course E-1 (1:1 1:1専門ジュニア)

<次のような学生にお薦めです。>

- ▲おもしろく英語を勉強をしたい学生。
- ▲ネイティブスピーカーによる発音および実用表現法習得を望む学生。
- ▲学校の休みを利用して基礎英語力を上げたい学生。
- ▲オーストラリア、アメリカ、カナダなどで連係研修を計画中の学生。

1:1 授業 (フィリピン講師)	6時間
1:5グループ授業 (ネイティブ講師)	1時間

= 7時間 / 日

Course E-2 (Young Learner コース)

- ▲おもしろく英語を勉強をしたい学生。
- ▲ネイティブスピーカーによる発音および実用表現法習得を望む学生。
- ▲ネイティブスピーカーとdaily talkingを望む学生。

1:1 授業 (フィリピン講師)	4時間
1:5グループ授業 (ネイティブ講師)	2時間
1:5グループ授業(フィリピン講師)	1時間

= 7時間 / 日

- ジュニア専門先生らと一緒にするマンツーマンコース。
- 1:1授業とアメリカ、英国ネイティブスピーカーによる小グループ授業を提供するコース。
- 1:1中心の授業編成で学習指向と目標を反映した自己選択式教育が可能なコース。

Course F (保護者およびゴルフ、レジャースポーツコース)

- ジュニアと伴うご両親または、保護者のためのコース。
- 最小限のマンツーマンと小グループ授業を提供するコース。

<次のような学生にお薦めです。>

- ▲ジュニアと伴うご両親または、保護者。
- ▲おもしろく英語勉強をしたい学生。
- ▲英語勉強もしながらゴルフ、レジャースポーツなどを楽しみたい人。

1:1 授業 (フィリピン講師)	3時間
1:5グループ授業(フィリピン講師)	2時間

= 5時間 / 日

カリキュラム



EDTのカリキュラムはネイティブスピーカーが英語を体得するのと同じ方法で学生達に教えられるように作られています。EDTのカリキュラムは英語を体得するにあたり、容易で楽しみながら流暢に会話したい学生たちに最高の選択となるでしょう。最大の効果を得る為には少なくとも6ヶ月程度学習することを強くお勧めします。各レベルは慎重に計画されており、また学生レベルに合うように制作および検証された教材、資料と授業が提供されます。EDTのカリキュラムはネイティブランニングシステム(NLS)の核心であるリスニングから始まります。その次にスピーキング, リーディング, ライティングの順に進行されてイマージョン段階でプログラムを終えることとなります。また、多様なアクティビティーを通じて学生たちはコミュニケーションに必要なスキルを無理なくとも自然に習うこととなります。

Overview:

学生たちは母国語と違う英語の多様な音に適応することとなります。これを通じてネイティブスピーカーが話すことを理解できる自信を徐々に得ることとなります。

Objective:

学生たちは授業時間に提供されるリスニングアクティビティーに耳を傾けることとなります。この過程を終えれば母国語と違う英語の多様な音に慣れた状態となります。

Activities:

Multi-Media Class by level (英語メディアを聞いて理解すること)

(English cartoons, animations, movies, dramas, TV shows, YouTube videos, CNN, BBC, FOX news and so on)

Music class (ポップスを利用した授業)

Dialogs (ネイティブスピーカー先生の対話リスニング)

Listening Games (ゲームを通じてリスニングに興味持つこと)

LISTENING

Overview:

リスニング過程を通じて得た自信で学生たちは自ら練習できるオーディオアクティビティーを提供されることとなります。

Objective:

スピーキング過程を通じて学生たちは正確な発音と言葉を通してコミュニケーション能力そしてボディランゲージを利用してコミュニケーションを習います。

Activities:

Longer dialogs: Listening with script. (長い対話:スクリプト見ながらリスニング)

Listen & Repeat: Listen to sentences and repeat. (リスニング & スピーキング、レベルにより、リスニングの長さが変わります。)

Listen & Imitation: Listen to sentences and imitate. (発音とイントネーション強化)

Listen & explain: Listen to sentences and explain them in easier ways. (理解および整理)

Listen and Interact: Listen to an issue and interact by giving opinions. (討論)

LISTENING /SPEAKING

SPEAKING

Overview:

学生たちは前に習ったことを多様に活用しなければならない状況に置かれることとなります。

Objectives:

このクラスでは簡潔で正確な文章構造を作ってコミュニケーションをとります。

Activities:

Multi-media class by level (母国語メディアを使い会話する)

(Native language movies, dramas, TV Shows, Cartoons, YouTube videos, News and so on - Korean, Japanese, Taiwanese, Thai, Vietnamese etc.)

Photo description (写真を見て説明する)

Public speaking :Students are given a topic (プレゼンテーション)

Debate

READING

Overview:

学生たちは多様な教材を使って勉強をすることとなります。文章を読んで理解できるように練習をします。単語を読み、音読や要約して記憶します。

Objective:

この過程を通じて学生は音読と要約する方法を学ぶことにより多くの語彙を習得します。

Activities:

Enjoying Reading Comic books (漫画を読んで楽しみながら勉強します。)

Be informed by Magazines (雑誌を読み情報を習得します。)

Surfing Website Articles (ウェブサイトを使った学習方法。)

Understanding Various Manuals & Instructional Materials (説明書を読んで理解すること)

Learning Formal Expressions with Newspapers (新聞を通してフォーマルな表現を学ぶこと。)

Practicing Nuances with Novels (小説を通しニュアンスを学ぶ。)

Learning Richer Expressions through Poems (詩を通して豊富な表現を学ぶこと。)

WRITING

Overview:

このクラスでは学生たちが多様なコミュニケーションを経験することとなります。

Objectives:

学生たちは正しい文法を使いながら作文することとなります。

Activities:

SNS Communication (フェイスブック、ツイッター等を通してコミュニケーションおよび略語を習います。)

Text messages (メールを作成することは最も良い練習方法です。)

Emails (formal writing skills)

Forum Commenting and Blogging (インターネットを通じた意見および情報交換)

Document and Article Writing (新聞や書類などから文書作成能力を学ぶ)

Essay Writing (エッセーを通じた自己表現)

Creative Writing (想像力を使って作文すること)

IMMERSION

Overview:

このクラスでは学生たちが外で英語を使う方法を学ぶこととなります。学生たちにカジュアルな英語とフォーマルな英語を共に使わなければならない状況が与えられます。

Objective:

教室の外に出て多くの人々の前で英語を使う状況を与えることにより、数多くの英語を活用します。

Activities: Giving Lectures to different organizations about a certain topics (講義)

Delivering a talk pertaining to "Culture Give and Take" (文化交流発表)

Performing Extra Curricular Activities (野外活動などの準備)

Hosting an Event

Getting an On the Job Training (就職への準備)

試験およびレベル



授業中のロシア学生

EDT学生成績評価試験

Type of Test	Description	Schedule	Remark
Power Test: Grammar Vocabulary Listening	パワーテストは英語の三つの基本スキルの向上を目標にします。与えられた50分間で50問題に答えます。	毎月第一 金曜日	義務事項
Mastery Test	学生のマンツーマン、グループクラスの教師が試験を準備します。授業の内容を全部理解しているのかテストします。学生は20分間で25問に答えます。その後30分間、問題解説が進行されます。	毎月第二 金曜日	義務事項
Distinctive Tests: TOEIC TOEFL IELTS	就職と留学に共通して必要な有名な試験の対策を行います。	毎月第三 金曜日	選択事項
Progress Test	学生のレベルを決めるテストです。一ヶ月に一度学生たちはレベル分けテストを受けることとなります。レベルにより違う試験の問題が与えられます。	毎月最後の 金曜日	義務事項

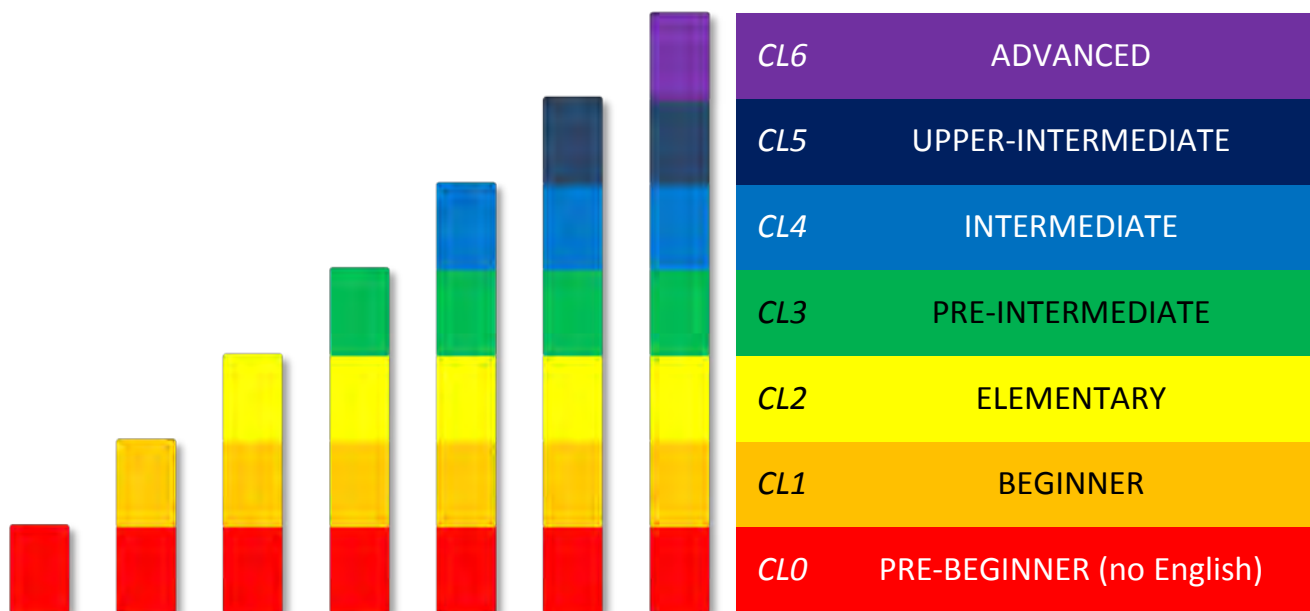
EDT学生メンタリングシステム

Mentoring System	学生の各科目の成績などを比較分析して勉強方向を定めます。学校生活の不便な点などを担当者と話すことができます。	毎月1~2回	義務事項
------------------	--	--------	------

EDTレベルシステムについて

英語の各科目は7つのレベルに分かれます。学生のレベルは試験結果だけでなく各教師たちの学生に対する授業評価とその他色々な基準によって決定されます。

* CL – Communication Levelの略語



CL1 (BEGINNER)

基礎的な語彙と毎日使う挨拶の言葉のような典型的な表現を聞いて理解できます。

CL2 (ELEMENTARY)

自己紹介や基本的な質問などの生活で一般的に発生する状況で自分の意志を表現することができます。

CL3 (PRE-INTERMEDIATE)

他の人と簡単な主題に対して話をすることができます。簡単な文書を読んだり短いレポートなどを作成できます。

CL4 (INTERMEDIATE)

英語で複雑なアイデアを理解でき、他の人らと多様な主題に対して問題なく対話できます。

CL5 (UPPER-INTERMEDIATE)

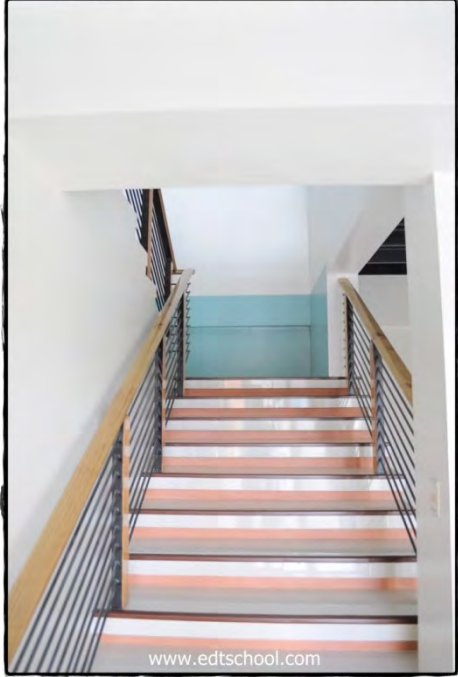
会話、文章構造を使い読書などを通してよりレベルの高い語彙力を流暢に対話できます。

CL6 (ADVANCED)

流暢に英語を話すことができます。また複雑で難しい表現を使うのに問題がありません。ネイティブスピーカーとの会議に参加しても理解するのに全く問題がありません。

学校および寮の施設





www.edtschool.com



www.edtschool.com



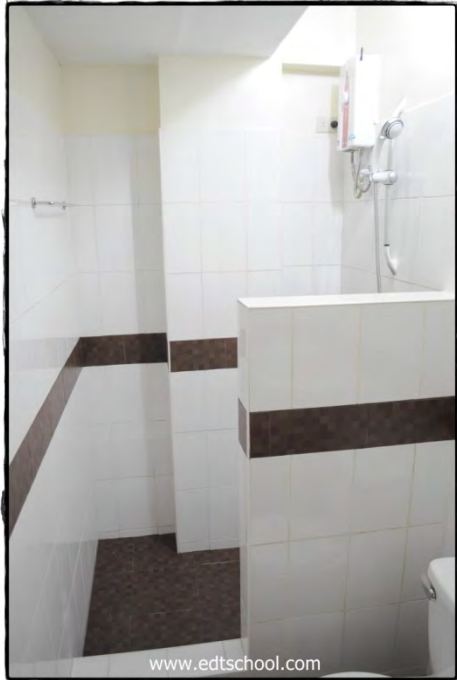
www.edtschool.com



www.edtschool.com



www.edtschool.com



www.edtschool.com



www.edtschool.com



www.edtschool.com

アクティビティ





研修費用

登録および出迎え(単位/US\$)

登録費		100	
出迎え費 (送り迎え同じ)	マニラ	グループ	30
		個人	60
	クラーク	グループ	15
		個人	25

2. 授業費用(単位/US\$)

授業費	コース A	フィリピンスパルタ	650
	コース B	アメリカスパルタ	750
	コース C	アメリカフィリピン	850
	コース D	アメリカプレミアム	950
	コース E	ジュニアコース	750
	コース F	保護者コース	550
寮費	3人部屋		500

3. 期間別研修費用(単位/US\$) 3人部屋

コース	コース A	コース B	コース C	コース D	コース E	コース F
寮費	3人部屋					
4週	1,200	1,300	1,400	1,500	1,300	1,100
8週	2,400	2,600	2,800	3,000	2,600	2,200
12週	3,600	3,900	4,200	4,500	3,900	3,300
16週	4,800	5,200	5,600	6,000	5,200	4,400
20週	6,000	6,500	7,000	7,500	6,500	5,500
24週	7,200	7,800	8,400	9,000	7,800	6,600

3.3. 期間別研修費用(単位/US\$) 2人部屋

コース	コース A	コース B	コース C	コース D	コース E	コース F
寮費	2人部屋基準					
4週	1,300	1,400	1,500	1,600	1,400	1,200
8週	2,600	2,800	3,000	3,200	2,800	2,400
12週	3,900	4,200	4,500	4,800	4,200	3,600
16週	5,200	5,600	6,000	6,400	5,600	4,800
20週	6,500	7,000	7,500	8,000	7,000	6,000
24週	7,800	8,400	9,000	9,600	8,400	7,200

4. その他費用(単位/ペソ)

期間	1回目(8週)	2回目(12週)	3回目(16週)	4回目(20週)	5回目(24週)
ビザの延長費	3,530	4,800	3,030	3,030	3,030
SSP			6,000		
I-CARD	—	3,000		—	
水道電気代			1,300 / 4週		
教材費			250~500 / 冊		
保証金	3,000 / 退出時に部屋に問題が無い場合、100%返金します。(未納料金がない場合)				

* 往復航空料、海外留学生保険料別。

* ビザ延長費は現地事情により事前に知らせることなくに変更されることがあります。

1. 最小4週間前にまで申請して下さい。研修費は研修開始3週間前までに納付しなければなりません。
2. 研修費は原則、現金の先払いになります。
3. 研修費用はどんな場合でも払い戻しされません。
4. 研修費用の支払い後に研修を延期する場合、満1年の間有効です。
5. 除籍(強制退校)時、研修費用は払い戻しされません。

5. 払い戻し原則

1. 払い戻し要求は必ず“本人”でなければなりません。
2. 現地研修中の払い戻し: 払い戻しを希望する場合あらかじめ2週間前までに通知し、残余月を計算して授業料と寮費の50%払い戻しが可能です。
3. 残余日数8週未満は払い戻し規定に含まれません。
4. 払い戻し金額は退校後1週間以内に“本人”の口座に送金処理されます。
5. 学校規定に外れた行動による退校時残余日に対する払い戻しは一切適用されません。